…寄居町の今とこれから…6名の議員が登壇！

一般質問



高齢者運転免許自主返納ロゴマーク



寄居町産の農産物が並ぶ店頭



耐震補強工事が待たれる折原小学校体育館



現在は畳も新調された柔道場（アタゴ記念館）

食育推進

農用地の整備と地域農業の振興を

佐藤理美 議員

答弁　各種施策を厳選し、積極的に推進していきたい

問 人々が健康で豊かな人間性をはぐくむためには、健全な健康が何より重要です。

近年、栄養の偏りや食習慣の乱れが、肥満や生活習慣病の増加、過度の痩身を引き起こしています。町民の健康を守るために、食育✎の推進計画を策定して、実践的な食育の取り組みを行う必要があります。まず「寄居町高齢者保健福祉計画の実践」についての考えを伺います。

答 寄居町高齢者保健福祉計画は、「安らぎとあたたかなふれあいを育むまち」づくりを目標とし、ふれあい交流機会の拡大等、14項目を重点事業としました。

問 10年後、食料自給率50％を目指すとき、寄居の農業・食料対策をどう進めるのか。また、国の補正予算を活用して、農用地の整備と地域の農業振興を強力に進めてほしいが、考えを伺います。

答 食料自給率の向上には、生産量の拡大・地産地消・食育の推進も必要と考え、限られた財源を効果的に活用できるよう、各種施策を厳選し、積極的に推進します。

地域活性化・経済危機対策臨時交付金は、さまざまな角度から研究・検討した上で、9月に補正予算を編成したいと考えています。

高齢者ドライバー

運転免許自主返納者に町独自の特典を

大平久幸 議員

答弁　住基カードの無料交付（特典）の考えはありません

問 昨年度の交通事故件数を年齢層別に見ると、16歳～24歳までの若者の交通事故件数が前年に比べ13%以上減少し、全体としても減少傾向にある中、65歳以上の事故はここ10年間で約2倍に増加し、75歳以上に至っては約3倍に増加しています。

こうした事態に警察庁では、高齢で身体機能が低下したり、運転免許証が不要になった人を対象に、「自主返納制度」を導入し、また高齢者の事故減少を目指した各地の運転免許自主返納制度の取り組みが効果を上げています。そこで、「高齢者による運転免許自主返納」に関し、町としての考えを伺います。

答 運転免許自主返納については、高齢者の運転による交通事故の増加を未然に防ぐための、効果的な手法の一つであると認識しています。

問 運転免許を自主返納した高齢者の「足の確保」について伺います。

答 高齢者等の交通手段の確保は重要なことと認識しており、新たな公共交通システムの検討を第5次総合振興計画基本構想に位置づけているところです。

問 65歳以上の運転免許自主返納者に対し、住民基本台帳カードの無料交付について考えを伺います。

答 受益者負担の公平性から、現時点では無料化する考えはありません。

▼その他の質問
・「家読（うちどく）」の推進について

畳交換事件

畳交換事件の裁判結果をどう受け止めたか

田母神節子 議員

答弁　再発防止に努めてまいります

問 5年間にも及ぶ裁判は、町民・職員・関係者に多大な影響を与えました。裁判の結果を、公平委員会✎と協議しましたか。

答 公平委員会との話し合いは持っていません。

問 何を基準に処分を行ったのか。また第三者機関の設置を考えなかったのか伺います。

答 当時の教育委員会が、地方公務員法29条に基づき、適切な処分を行いました。懲戒処分は、任命権者の裁量で決定できるので、設置していません。

問 10月17日の裁判を欠席した理由と、裁判結果を見て、弁護士をどう評価するか伺います。

答 裁判を欠席したのは、12月17日と認識していたためです。弁護士は、適切な対応を行ったと考えます。

問 東京高裁に控訴した理由は。また、関係した職員の精神的被害の対応と、謝罪する考えは。

答 控訴したのは事実誤認があると考えたためです。教育委員会が行った処分は適正であったと考えていますので、謝罪の考えはありません。

問 再発防止について、どのように考えていますか。

答 根拠法令の確認や遵守、上司部下間や関係機関等との連絡、報告などを徹底するよう機会あるたびに周知を行う等、再発防止に努めてまいりたいと考えています。

▼その他の質問
・10年目を迎えた介護保険
・保育所制度改正について

追加経済対策

活性化のため、請願事業への予算充当を

石井康二 議員

答弁　計画的に処理を進めています

問 国の追加経済対策で、1億6,000万円が補助金として寄居町で使えることになり、真に町のために生きた使い方をお願いします。

そこで、この予算の半額程度を、近年議会で採択されている請願を精査し、それに充当したらいかがか、伺います。

答 昭和58年度～平成20年度までに受け付けた請願は80件です。現在までに完了、一部完了、実施中のものが68件で85%、協議検討中のものが5件、未実施のものが4件、検討したが実施不可能なものが3件となっており、計画的に処理を進めています。

問 寄居町に小中学校が9校ありますが、子どもたちの学校での安全・安心にかかわる問題で、耐震補強工事が最後に残されている折原小学校の体育館工事を1年前倒しで、予算を使ったらどうか伺います。

答 折原小学校体育館の耐震補強工事については、本年度実施設計を行い、来年度工事の予定でいますが、補助事業との関連から、前倒しは難しいものと考えています。

▼その他の質問
・新型インフルエンザに対する町の対応について

町政を問う！ 一般質問
今定例会では、6名の議員が登壇しました

✎食育…心身の健康を確保し、生涯にわたって生き生きと暮らすことができるようにするために必要な「食」に関する取り組み。ひとりひとりが主役となった、国民的広がりを持つ運動として進められることが期待されています。

✎公平委員会…地方公共団体職員の利益の保護等のために、地方公共団体の長、その他の任命権者から独立した地位を有する機関